

令和8（2026）年度事業計画書案

（2026年4月1日～2027年3月31日）

特定非営利活動法人 小児救急医療サポートネットワーク

I. 事業の実施方針

令和8（2026）年度は、引き続き円滑な運営を行うこと、相談技術の向上、入力やデータ処理の充実、大阪府における小児救急医療や子育てに貢献できるよう他の医療機関との連携や保護者への啓発を展開すると共に、#8000 事業の委託先が（一社）大阪小児科医会に変更されることを受けて、#8000 事業の環境整備、当団体の発展的縮小を検討する。目標は以下の3点に集約する。

1. 電話相談事業では、相談の技術の向上を図ると共に環境整備を検討する。
2. 電話相談の知見を活用し、保護者支援・受け入れ機関との連携を図る。
3. NPO 法人としての活動の見直しと今後の展開を検討する。

II. 事業の実施に関する事項

（1）小児救急等に関する相談事業

①大阪府小児救急電話相談（#8000）事業

【内容】民間会社からの委託を受け、大阪府民を対象に夜間13時間の小児救急電話相談業務を円滑に遂行する。回線数の有効利用について検討する。医療機関案内は初期救急医療機関に加えて、頭部打撲受け入れ可能な医療機関案内を行う。

【実施場所】大阪府小児救急電話相談上本町事務所において実施。

【実施日時】通年夜間13時間

【事業の対象者】保護者など

【収入】49,342千円（委託料49,342千円）

【支出】49,342千円（人件費45,029千円、謝金500千円、消耗品費100千円、法定福利費1,000千円、公租公課2,413千円、減価償却200千円、雑費10千円）

②相談受付票の電子化事業

【内容】電子化相談受付票の相談員の入力能力向上、事務局のデータ処理能力の向上を目指す。

【実施日時】年間を通じて行う

【事業の対象者】事務局、相談員および相談対象の保護者

【収入】100千円（委託料100千円）

【支出】500千円（人件費100千円、備品代400千円）

③データ集計事業

【内容】事務局で月々のデータ集計を行い、委託事業者に報告する。

【実施日時】年間を通じて行う

【事業の対象者】事務局

【収入】100千円（委託料100千円）

【支出】100千円（人件費100千円）

(2) 普及啓発事業

①小児救急電話相談に関する普及啓発事業

【内 容】ホームページの充実に務める。保護者が利用できる動画やコラム、相談機関リスト掲載と、会員ページの充実に努める。会報を作成し電話相談の理解を深める。

【実施場所】大阪府小児救急電話相談上本町事務所において実施。

【実施日時】 通年・会報は年1回

【事業の対象者】 保護者・大阪小児科医会会員・その他小児医療に関わる者・他の電話相談機関

【収 入】 48千円（委託料48千円）

【支 出】 48千円（通信費48千円）

②小児救急および家庭力向上に関する講座・講師派遣事業

【内 容】保護者対象の冊子の活用と講座や広報の方法を検討する。講師養成講座を開催する。ホームページを通じて啓発内容を提示する。その他、電話相談や保護者の家庭看護力向上に向けた講演・講座に講師を派遣する。

【実施場所】大阪府内公共施設など

【実施日時】 通年

【事業の対象者】 保護者・小児医療従事者・その他小児医療に関わる者

【収 入】 20千円（講師料20千円）

【支 出】 20千円（謝金20千円）

(3) 人材養成事業

①電話相談員研修事業

【内 容】大阪府#8000相談員を対象とした電話相談の研修を、WEBも利用して年間5回開催し、その他必要に応じて個別研修を行う。

【実施場所】大阪府小児救急電話相談上本町事務所・大阪府教育会館など

【実施日時】 5回 土曜午後・平日適宜

【事業の対象者】 電話相談員・その他小児医療に関わる者

【収 入】 310千円（委託料310千円）

【支 出】 310千円（人件費100千円、印刷製本費30千円、謝金40千円、消耗品費20千円、賃借料50千円、雑費70千円）

(4) 調査・研究事業

①電話相談内容の分析事業

【内 容】小児救急電話相談実績報告書において、年間の電話相談内容の分析を行い、まとめを作成する。また、頭部打撲について分析を行い、保護者への啓発や受け入れ機関の情報について検討し、学会発表や論文作成を行う。

【実施場所】大阪府小児救急電話相談上本町事務所など

【実施日時】 通年・大阪府医師会医学会総会

【事業の対象者】 小児医療従事者・その他小児医療に関わる者

【収 入】 192千円（委託料92千円、助成金100千円）

【支 出】 192千円（人件費20千円、旅費交通費50千円、印刷製本費50千円、消耗品費12千円、通信費20千円、雑費40千円）

②新生児受け入れ体制整備事業

【内 容】新生児の診療機関リストの充実を図る。

【実施場所】大阪府小児救急電話相談上本町事務所・さぼネットホームページなど

【実施日時】 通年

【事業の対象者】小児医療従事者・産婦人科医会・その他小児医療に関わる者

【収 入】50千円（冊子収益50千円）

【支 出】20千円（印刷製本費10千円、通信費10千円）

③話中電話検討事業

【内 容】#8000で受電できない話中電話の件数を集計し、回線数の調整を行う。

【実施場所】大阪府小児救急電話相談上本町事務所・さぼネットホームページなど

【実施日時】 通年

【事業の対象者】#8000着信対象者

【収 入】462千円（委託費462千円）

【支 出】462千円（人件費200千円、通信費100千円、消耗品費100千円、雑費62千円）

Ⅲ. 事務局管理に関する事項

【内 容】法人事業運営に必要な事務局作業および#8000事業委託先変更に伴う環境整備を行う。

【実施場所】大阪府小児救急電話相談上本町事務所・NPO法人さぼネット事務所など

【実施日時】 通年

【事業の対象者】NPO法人さぼネットに関わる者・#8000事業に関わる者

【収 入】1,749千円（会費200千円、委託料1,399千円、利息収益20千円、自主事業収益130千円）

【支 出】4,608千円（人件費1,358千円、旅費交通費260千円、賃借料1,400千円、備品代1,000千円、公租公課10千円、減価償却費220千円、雑費360千円）